

50th Anniversary of Sister-City Relationships

奈良市・慶州市 姉妹都市提携締結50周年



奈良市と慶州市は令和 2 (2020)年に
姉妹都市提携50周年を迎えました。

これを記念し、両市の50年の交流の
あゆみと、慶州市についての概要を紹介
します。

〔 目次 〕

- ・ 慶州市はこんなまち
- ・ 慶州の観光・イベント・食文化
- ・ 慶州市の世界遺産
- ・ 新羅千年の都－慶州
- ・ 提携に至るまで
- ・ 交流のあゆみ

慶州市はこんなまち



人口：254,441人
面積：1,324.82km²

新羅王朝千年の都と呼ばれる慶州市は、市内全体が新羅の歴史を感じられる博物館です。歴代王の陵墓、仏国寺・石窟庵をはじめとする仏教遺産、^{せんせいだい}瞻星台(東洋最古の天文台)など、多くの文化遺産を有し、韓国人の誰もが修学旅行で一度は訪れる歴史都市です。

市街地は内陸盆地に位置し、その周辺には田園風景が広がり、東を海に接しています。面積がソウルの2.2倍ある土地は肥沃で、農畜産業が発達し、韓国最大の韓牛の生産地でもあります。

市街地の東に位置する普門(ポムン)観光団地は、美しい普門湖の周辺にホテル、テーマパーク、野外ステージなどが建ち並ぶ一大リゾートです。春には桜、秋には紅葉、季節ごとに変化する美しい景観を求め、韓国内外から観光客が訪れます。

慶州市へは、釜山の金海国際空港からバスで約1時間、ソウルからは高速鉄道KTXで約2時間で行くことができます。



普門湖の周りに造成された普門観光団地

慶州市の観光・イベント・食文化



春のさくらマラソン



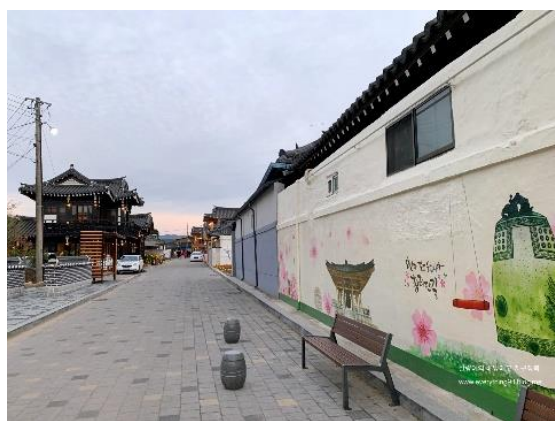
古墳を巡る自転車ツアー



普門観光団地内にある普門亭



東海岸の甘浦(カンポ)海水浴場



おしゃれなカフェや雑貨店が並ぶ皇理団道(ファンニダンギル)



毎年秋に7日間にわたって開催される新羅文化祭（伝統民俗フェスティバル）



昔ながらの市場、ソンドン市場の食堂が並ぶ通り(左)と露店(右)



豆腐チゲ



韓牛焼肉



じっくり煮込んだ
牛スープ



ナクチポックム
タコの辛い炒め物

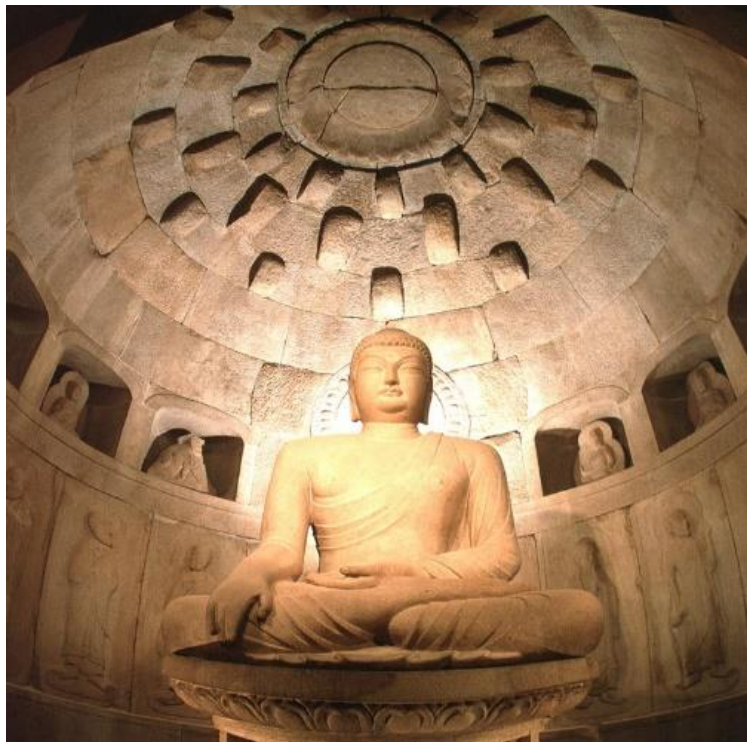


本場のチデミ



カフェのビビンバ

慶州市の世界遺産



	せんせいだい 瞻星台 天文台	南山 摩崖仏
石窟庵の 本尊仏	東宮・月池	
	大陵苑古墳	
皇龍寺址	仏国寺	
ヤンドン 良洞民俗村		

新羅千年の都－慶州

新羅は、百済や高句麗と並ぶ朝鮮の古代三国の一つです。紀元前57年から935年までの992年間、56代の王が国を治めました。始祖は朴赫居世(パクヒョッコセ)王で、卵から生まれたという神話が伝わっています。

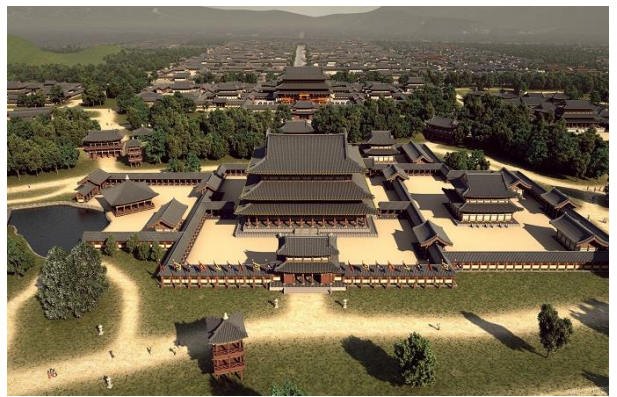
新羅は660年に百済を、668年に高句麗を滅ぼし、初めて朝鮮半島を統一します。統一後は、王権の強化と安定のもと、繁栄を謳歌しました。

歴代王は国家鎮護を願い仏教を保護しました。7世紀に文化の黄金期を迎えると、輝かしい仏教美術が花開き、韓国を代表する仏教寺院-仏国寺や石窟庵が創建されました。

王都は終始慶州にあったので、慶州は政治・社会・文化の中心として栄えました。



仏国寺の多宝塔



新羅王京の模型

新羅と日本の交流

8世紀の日本と新羅は相互に使節団を派遣し、交流を行っていました。新羅使節団が来訪すると、平城宮で歓迎の宴が開かれました。長屋王は、使節団を自邸に招いて詩賦の宴を開き、歓待したといわれています。

また、東大寺の大仏が完成した752年には、700人余りの新羅使節団が、大仏開眼供養会の物品を持って、慶州から奈良にやって来ました。このように奈良と慶州の交流は奈良時代から続いていたのです。

提携に至るまで

- ・昭和42(1967)年5月に朴寿大(パクスデ)慶州市長から姉妹都市提携を正式に打診する親書が届く。
- ・同年9月に慶州市軟式選抜野球団代表として来寧した朴市長と奈良市長の懇談で姉妹都市提携が話題に上る。
- ・昭和43(1968)年11月に権泰龍(クォンテリョン)慶州市長が姉妹都市関係推進のため来寧、姉妹都市提携についての話が具体化する。
- ・昭和44(1969)年1月に権慶州市長から招待状が届き、鍵田奈良市長と吉田奈良市議会議長一行が慶州市を訪問、慶州市内を視察する。
- ・同年7月に慶州市から、正式に姉妹都市提携の申し入れがあり、奈良市でも市民代表、各種団体と協議の上、締結の決意を固める。
- ・昭和45(1970)年4月15日に金漢曄(キムハンニョプ)市長を迎え、奈良市にて姉妹都市提携の調印式を挙行する。



奈良・慶州姉妹都市提携調印式



姉妹都市提携の調印をする鍵田奈良市長(右)と金慶州市長

50年の交流のあゆみ

昭和45年～

【昭和45(1970)年】

奈良市と慶州市が姉妹都市提携を結ぶ。



記念祝賀会

奈良・慶州ライオンズクラブ／奈良・慶州ロータリークラブが
姉妹クラブ提携を結ぶ。



ライオンズクラブ調印式



ロータリークラブ調印式

■姉妹締結民間団体一覧表

姉妹提携を結んだ団体	提携年月日
奈良ライオンズクラブ・慶州ライオンズクラブ	昭和45(1970).6.26
奈良ロータリークラブ・慶州ロータリークラブ	昭和45(1970).7.29
奈良市観光協会・慶州地域観光協会	昭和45(1970).12.22
奈良ワイズメンズクラブ・慶州ワイズメンズクラブ	昭和46(1971).10.14
ボーイスカウト奈良県連盟奈良市地区協議会・慶州市地区協議会	昭和49(1974).4.6
奈良青年会議所・慶州青年会議所	昭和49(1974).9.3
ガールスカウト奈良県連盟奈良市地区協議会・慶州市地区協議会	昭和54(1979).8.4
奈良ユースホステル・慶州鷄林ユースホステル	平成2(1990).2.7
奈良市卓球協会・慶州市卓球協会	平成5(1993).9.4
奈良YMCA・慶州YMCA	平成6(1994).3.25
奈良県建築士会奈良支部・大韓建築士協会慶州地域建築士会	平成13(2001).11.29

当時、両市の姉妹都市交流に対する市民の関心は高く、多くの民間団体が姉妹提携を結び、交流は市民同士による民間交流へと発展した。

50年の交流のあゆみ

昭和46年～

【昭和46(1971)年】

姉妹都市間で初めてのスポーツ交流「第1回奈良・慶州親善軟式野球大会」が慶州市で開催される。

大会に参加した
奈良市の選手団→



■スポーツ交流一覧表

ス ポ ー ツ の 種 目	親善大会 開催数
軟式野球	1 5 回
少年野球	3 回
バドミントン	7 回
軟式庭球（ソフトテニス）	2 4 回
硬式テニス	3 回
サッカー	1 7 回
ユース(小学生)サッカー	7 回
グラウンドゴルフ	4 回
卓球	1 3 回
ホッケー	6 回
剣道	7 回

軟式野球以外にも、多様な競技の選手団が相互訪問して親善交流試合を行うなど、スポーツを通じて姉妹都市交流はさらに盛り上がった。

【昭和52(1977)年】

2月に奈良市の国内姉妹都市・小浜市と慶州市が姉妹都市提携を結ぶ。

6月に「第4回奈良・慶州親善軟式野球大会」を奈良市で開催する。

1971年に始まった軟式野球大会は、当初、奈良・慶州の2都市間で開催されたが、慶州・小浜の姉妹都市締結を契機に3都市間で開催されるようになり、第14回まで続いた。



第14回奈良市・小浜市・慶州市親善軟式野球大会（平成11年）

50年の交流のあゆみ

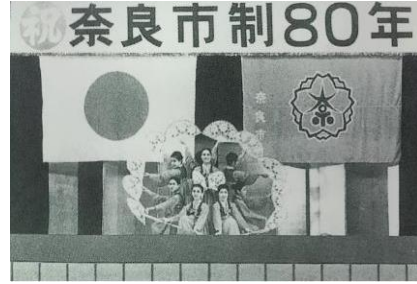
昭和52年～

【昭和52(1977)年】

奈良市制80年を記念し、崔泰鎮(チェテジン)慶州市長一行が来寧、新市庁舎にできた応接室「慶州の間」でのテープカットに参加する。



テープカットをする崔慶州市長(右)



記念式典で披露された韓国舞踊

【昭和60(1985)年】

奈良市・慶州市姉妹都市提携15周年を記念し、「南山の石仏・韓国慶州市を訪ねて」写真展を奈良市史跡文化センターで開催する。



写真展を見学する奈良市民



記念祝賀会

【平成2(1990)年】

「奈良市・慶州市姉妹都市提携20周年記念式典」を奈良市内のホテルで開催する。

【平成6(1994)年】

市立一条高校生109名が慶州市に親善研修旅行をする。

この年から2000年頃まで、大規模な教育交流が行われ、両市は相互に教育旅行訪問団を派遣した。

奈良市の友好都市・中国西安市と慶州市が西安市にて友好都市提携を結ぶ。
提携の6年後、平成12年に「第1回姉妹3都市親善スポーツ大会」が慶州市で開催され、第7回まで続いた。

50年の交流のあゆみ

平成7年～

【平成7(1995)年】

奈良・慶州市姉妹都市提携25周年を記念し、
『奈良・慶州歴史都市シンポジウム』が慶州市で開催され、
奈良市民友好の翼訪問団320名が慶州市を訪問する。

また「奈良・慶州姉妹都市提携25周年記念」公演会が
奈良市で開催され、慶州市新羅国楽芸術団が出演する。

【平成10(1998)年】

奈良市民訪問団(団長：大川靖則市長)135名が慶州市を訪問し
「1998慶州世界文化エキスポ」を見学。
慶州市隍城(ファンソン)公園内の奈良公園で石碑除幕式が行われる。



慶州市隍城公園内
奈良公園の石碑



大韓民國慶州市と日本國奈良市
姉妹都市締結28周年記念及び
大川靖則奈良市長・奈良市民訪問団の
‘98慶州世界文化エキスポ参観
記念そして奈良市制施行100周年
を祝賀し今後の両都市のさらなる
友好増進を記念しこの公園を
奈良公園に指定します。

1998.10.2.

慶州市長 李源植

【平成12(2000)年】

慶州市民団110名が奈良市を訪問し、平城遷都祭に参加する。
「姉妹都市提携30周年記念式典」が開催される。

【平成14(2002)年】

なら燈花会の会が慶州市を訪問し、慶州市で燈花会を開催する。

慶州ソングェ少年少女合唱団と奈良放送児童合唱団の合同コンサートを
奈良市で開催する。

【平成17(2005)年】

ソウルで開催された「日韓友情の出会いー日韓文化交流展」に奈良市と
慶州市が共同出展し、交流の歴史を紹介する。

50年の交流のあゆみ

平成22年～

【平成22(2010)年】

「奈良・慶州姉妹都市提携40周年記念式典」が開催される。



祝賀会で挨拶→
する李副市長

←記念式典で披露さ
れた韓国の伝統楽
器と奈良こども
コーラスのコラボ
レーション



慶州市芸術団が、奈良市主催の
「姉妹都市ウィーク」に出演し、
伝統音楽サムルノリを披露する。

平城宮跡まほろばステージでの演奏→



慶州市の中学生訪問団40名が来寧し、三笠中学校と交流する。

この頃より両市の小中高生の交流が盛んになる。現在も、慶州市の
中学生と奈良市立中学校との学校交流が続いている。



←平成28年に仲川市長を表敬訪問
する慶州女子中学校訪問団。
富雄南中学校と交流する。

【平成23(2011)年】

「2011 慶州世界文化エキスポ」
『ダンスフェスティバル』に
奈良市公演団が出演する。



ファイヤーという作品を披露する公演団

50年の交流のあゆみ

平成23年～

【平成23(2011)年】

仲川奈良市長が「慶州餅と酒祭り2011」の開幕式に出席する。
奈良市ブースを出展し、田原千本づきを紹介する。



仲川市長と田原芸能保存会メンバーがつき上がった餅を持ち上げている様子

【平成23(2011)年】

慶州市長の招待を受け、奈良市小学生サッカーチームが「2012慶州国際小学生サッカー大会」に参加、2018年まで7回参加する。



平成29年参加の奈良市選手団



【平成25(2013)年】

奈良市が主催する「世界遺産学習サミットin奈良2013」に慶州市の小学生2名と中学生1名が参加し、日中韓3か国語で慶州の世界遺産についての発表を行う。



日本語で慶州の世界遺産を紹介する慶州市の小学生

【平成26(2014)年】

奈良市が主催する「世界遺産学習サミットin奈良2014」に慶州市の金丈(クムジャン)小学校生徒36名が参加する。
翌日、済美南小学校と交流する。

50年の交流のあゆみ

平成27年～

【平成27(2015)年】

慶州市主催の「シルクロード慶州2015」において『奈良市・慶州市姉妹都市提携45周年式典』が開催される。奈良市からは行政団・市民団・公演団が慶州市を訪問する。



奈良市は記念式典で雅楽公演を行い、慶州市長に雅楽面を贈った。

【平成28(2016)年】

奈良市で開催された東アジア文化都市「^{ことほぐなら}古都祝奈良」オープニング式典に出席するため崔良植(チェヤンシク)慶州市長・朴承稷(パクスンジク)市議会議員一行が奈良市を訪問する。



←開幕記念ガーデンパーティーで舞を披露する慶州市公演団

←開会式でテープカットをする崔慶州市長(右から2人目)と朴慶州議長(右)

【平成30(2018)年】

7月に就任した朱洛榮(チュナギョン)慶州市長が、初めての海外姉妹都市訪問として奈良市を訪問する。



奈良市役所を訪問した朱慶州市長(左から3人目)と歓迎する仲川奈良市長(左から4人目)

【令和2(2020)年】

姉妹都市提携50周年を迎えるが、コロナウイルス感染症拡大のため周年イベントが中止となる。慶州市から防護服などの支援物資が届く。





月浄橋

統一新羅時代に宮殿と南山を繋ぐ通路だった橋梁、
2018年4月に韓国最大の木造橋梁として復元される。

奈良市HPの慶州市紹介ページはこちら↓
<https://www.city.nara.lg.jp/site/kankou/8769.html>

慶州市の日本語HPはこちら↓
http://www.gyeongju.go.kr/open_content/japanese/index.do



作成：奈良市観光戦略課（0742-34-4739）

制作：令和2年7月